

# アル・アクサ洪水第659日目：ハンダラ号が襲撃される | 虐殺が続く中、イスラエルは「人道的休戦」を実施する

Palestine Chronicle、2025年7月25日、脇浜義明訳、田中一弘補訳



イスラエルは残虐な虐殺をいまだ続けている。(Photo: via QNN)

## 主要事項

\*イスラエル紙『ハアレツ』は、イスラエル軍が過去1カ月間にガザ地区で約1000人のパレスチナ人の子どもを殺害したと報じた。

\*アンサルッラの軍事部門報道官のヤヒヤ・サリーは、ガザでのイスラエルの戦争と飢餓キャンペーンを止めるために、さらなる攻撃強化の選択肢を検討していると述べた。

\*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日からのイスラエルのガザ攻撃で、死者59,700人、負傷者144,000人となり、その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

7月26日 11:58 pm (パレスチナ時間)

\*イタマール・ベン・グヴィル：ハマスは人道支援を悪用している。援助物資のガザ搬入はイスラエル兵を危険にさらす「大きな過ち」だ。

\*チャンネル12：政府高官は、ガザ北部など人口密集地を対象に、日曜日朝から夕方まで、人道的一時休戦になると述べた。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル海軍はガザへ向かう自由の船団のハンダラ号を襲った。イスラエル当局が警告を発した後、3隻の軍艦がハンダラ号に接近した。ハンダラ号の乗組員は緊急態勢を取った。警告は、引き返さなければ武力拿捕するというものだった。

**7月26日 11:07 pm**

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍艦が、イスラエルのガザ封鎖を突破する自由の船団の一つであるハンダラ号に接近した。

\*イスラエル軍：第749工兵大隊の将校が、7月19日のガザ回廊南部の戦闘で負った負傷の悪化で死亡した。

\*イスラエル軍：イスラエル空軍は人道支援物資の空中からの投下を開始する。投下した物資がハマスに届かないように国連や国際支援団体が動くことを期待する。我々はまたガザ回廊南部の淡水化施設への電力供給を再開した。

\*ペトラ通信（ヨルダンの通信社）：トランプ米大統領とヨルダンのアブドラ2世国王は、中東情勢、とりわけガザとシリアについて協議した。国王はガザ停戦の緊急性を強調し、トランプ大統領に緊張緩和への努力を称賛した。

\*アル・カッサム旅団：アル・カッサム旅団とサラヤ・アル・クッズ旅団は、ハーン・ユニス南の裁判所などの官庁施設がある地区付近のイスラエル占領軍の指揮統制司令部を、迫撃砲で攻撃したと発表した。

\*アル・ジャジーラ：ハンダラ号に乗船しているアル・ジャジーラ特派員の報告では、正体不明の船2隻と無人機数機がハンダラ号に接近した。

\*アル・ジャジーラ：正体不明の船がどんどん接近してくるので、ハンダラ号では非常事態が宣言された。自由の船団連合は、接近する2隻の船のうち1隻は何処の国のものか分からないと言った。

**7月26日 8:59 pm**

\*イスラエル・メディア：ガザでイスラエル軍部隊に対する爆発物を使った「重大なセキュリティ事件」が発生し、死傷者が出た模様。

\*国連人口基金（UNFPA）：ガザでは大規模飢饉が蔓延し、妊婦、子ども、家族全員が何日間も食べ物なしで過ごしている。

\*駐英国イスラエル大使：英国がパレスチナ国を承認するのは、イスラエルにとってだけでなく、西側世界全体にとって「極めて危険」であると、駐英イスラエル大使が警告した。

**7月26日 7:50 pm**

\*国際救援委員会（IRC）：IRCは、イスラエルの空中投下は「真に必要とされる物資供給を妨害する陰惨なジェスチャー」と非難した。国際赤十字社と赤三日月社連盟（IFRC）も、空中投下物資は効果的に配分されず、真に必要な人に届かないと評した、ノルウェー難民評議会も、空中投下は陸路輸送とくらべものにならないほど少量に過ぎないと述べた。

\*パレスチナ・メディア：医療筋の報告によれば、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で63人が死亡した。そのうち34人は援助物資を待っているときに殺害された人々である。

\*ガザ救急隊：ガザ北西部で援助物資の配給を待っていた群衆にイスラエル軍が発砲し、10人が死亡し、数十人が負傷した。

\*レバノン保健省：イスラエル無人機による南レバノンの町ドバヤールへの攻撃で2人が死亡した。

\*イスラエル・ハヨム紙：イスラエル軍司令官は、政府の指示があり次第ハンダラ号拿捕のために複数のシナリオを用意していると言った。

**7月26日 7:24 pm**

\*パレスチナ・クロニクル：ラムジー・バルードの姪で、ジャーナリストを志向していた11歳のラマがイスラエルの攻撃で死亡した。バルードにとってラマは「パレスチナの子どもらしい強さ、粘り、勇気、勤勉さ、そして信じがたい無邪気さを具現する」存在だった。TRT ワールド（24時間英語で放送するトルコの公共放送局）のゼイネップ・コンカーの記事を読みたい。[Zeynep Conkar, "11-Year-Old Lama Aspired to Become a Journalist—Then an Israeli Strike in Gaza Killed Her", TRT World, July 26, 2025](https://www.trtworld.com/news/11-year-old-lama-aspired-to-become-a-journalist-then-an-israeli-strike-in-gaza-killed-her/2025-07-26)

**7月26日 4:32 pm**

\*UNRWA：UNRWAのメディア助言者は、ガザでは20万人の子どもが栄養失調で危険な状態にあると述べた。UNRWAはガザ住民が3か月間食べるだけの量の食糧を保有しているのに、イスラエルによってガザへの搬入が阻止されていると言った。

\*アクションス：情報筋によれば、トランプ大統領の国家安全保障チームはガザに対する戦略の見直しを検討している。

\*チャンネル12：マルコ・ルビオ国務長官はワシントンで人質家族会と会談し、ガザに関しては新しい選択肢を考えなければならないと言った。報道によると、彼はガザ戦争を終わらせるためにはもっと包括的なアプローチを考える時がきたと言ったという。

\*アル・ジャジーラ：自由の船団の運営委員会のフワイダ・アラフはアル・ジャジーラの取材で、ハンダラ号は現在ガザから100海里の位置にいると語った。

**7月26日 11:19am**

\*ラ・レプブリカ：イタリアのジョルジャ・メローニ首相は、ラ・レプブリカ紙に対し、パレスチナ国家の樹立を強く支持するが、現地に存在する前にそれを承認することには反対だと述べた。

\*アル・アウダ協会：アル・アウダ協会のディレクターが「絶滅戦争」と呼ぶ中、ガザの保健システムは完全に崩壊に近づいている。少なくとも毎日27人の子どもたちが殺されている。

\*ガザ医療救援隊：ガザ医療救援隊のディレクターは、極度の飢餓と子どもの死亡率の上昇を警告した。同氏によると、ガザは飢饉の第5段階に入り、食料、医薬品、粉ミルクは依然としてブロックされたままだという。

\*BBC：退役したアメリカ軍将校は、イスラエル軍がガザで援助物資配布地点で市民に発砲し、戦争犯罪を犯しているのを目撃したと言った。

\*CNN 米政府の内部報告書によると、ハマスがガザで米国の資金援助を盗んでいる証拠はなく、不正の可能性を示すケースは1%未満であった。

**7月26日 2:57am**

\*ハアレツ：イスラエル軍が過去1か月間にガザ地区で約1000人のパレスチナ人の子どもを殺害したと報じた。

\*アントニオ・グテーレス国連事務総長：ガザの状況は人道的危機であるだけでなく、道徳的危機でもある。「ガザの国連職員は飢えている。イスラエルを非難する言葉だけでは飢えた子供のお腹をみたくすることはできない。」

\*カナダ外務大臣：カナダの外務大臣はイスラエル側に対し、イスラエルは人道援助の禁止を直ちに解除し、ガザの危機的状況を打開しなければならないと述べた。同外相は、停戦とハマスによる人質解放と武装解除を求めるカナダの要求を再確認した。

\*パレスチナ・クロニクル：ナセル総合病院が報告したところによると、ハーン・ユーンイスの生後6ヶ月の乳児が飢餓と栄養失調で死亡し、ガザ南部における飢餓に関連した死者の数が増加している。

**7月26日 12:14am**

\*アンサールツラ：アンサールツラ軍事部門報道官のヤヒヤ・サリーは、アンサールツラがイスラエルのベエル・シェヴァに向けて超音速ミサイル一発を発射し、ドローン3機を使ってエイラート、アシュケロン、ハデラの「重要拠点」を攻撃したと発表した。イスラエルが戦争と飢餓作戦をやめない限り、攻撃を続けると宣言した。

\*アル・ジャジーラ：国連食糧特別報告者のマイケル・ファクリはアル・ジャジーラの取材で、イスラエルに制裁を課すべきで、「もう非難声明だけでは不十分だ」と言った。彼は、イスラエルは全世界に見えるように意図的に援助を妨害していると述べ、アラブ諸国に人道支援を強化するように要望した。

\*イスラエル・メディア：イスラエル軍情報筋によると、軍は食料や医薬品を含むガザ向けの数千の援助物資を破壊したという。報告書によれば、トラック1,000台分に相当する援助物資は、配給メカニズムの欠陥と日照りによる長時間の遅れのために台無しにされたという。

\*米国議員共同声明：米国連邦議会の超党派議員グループが、救援物資が届かないために700人の住民が死亡したと述べ、ガザの人道危機を「容認できない」という声明を出した。

\*ガザの部族高等評議会：空中からの物資投下は効果がないだけでなく、危険だ。過去にも空中からの散布で多くの死傷者が出た。援助物資だと言って爆弾や爆発物が落ちてくるのはもうたくさんだ。食料パッケージというメディア宣伝を使った曲芸はもうたくさんだ。

\*アル・ジャジーラ：最近イスラエル刑務所から釈放されたナビーフ・アル・ガザリは、出獄後の生活は悪夢だと言った。家が破壊され、子どもたちが避難生活を強いられて、飢えている。「子どもたちの飢えを見るのは刑務所で拷問を受けるよりもつらい」と語った。

7月25日 7:31 pm

\*パレスチナ・クロニクル：不法イスラエル・ユダヤ人入植者が、組織的土地収奪政策の一環として、西岸地区のイブラヒム・アル・カワジャの家を襲撃し、彼の頭の鉄パイプで殴り、家族に暴行した。こういう事件は、西岸地区では、1日に何度も繰り返される日常的光景である。武装入植者グループが町や村を徘徊し、襲い、盗み、好き放題に振る舞い、それを占領軍が保護しているのだ。フェイハ・サラシュの論文を読みたい。(Fayha Shalash, "They Hit First, Then Burn": Settlers Wage Daily War on Palestian Villages", Palsetine Chronicle, July 25, 2025)

\*アル・ジャジーラ：英・独、仏共同声明は「ガザ戦争を終わらせる時が来た」と宣言した。3国は人道的破局を「耐え難い」と表現し、イスラエルの西岸地区への主権確立の動きを強く非難した。3国はイスラエルに国際人道法を厳守し、国連とNGOのガザでの救援活動を早急に許可することを求めた。

\*CNN：信頼すべき筋によれば、仲介者がハマスとイスラエル両者と活発に連絡を取り、間接交渉はまだ続いている。

\*イスラエル・メディア：ネタニヤフ首相は、停戦交渉の現状と今後のガザへの軍事作戦についてハイレベルの安全保障会議を行った。イスラエル・ハヨム紙は交渉が決裂したという情報を否定する政府高官の発言を載せ、チャンネル12は戦争内閣のメンバーのガディ・アイゼンコットの、ネタニヤフ首相が政治的理由で捕虜交換合意の成立を絶えず妨害しているという発言を報道した。

\*WFP：ガザ人道危機の悪化が続く中、住民の3分の1が数日間食事なしで過ごしている

7月25日 6:49 pm

\*読者の質問：パレスチナ・クロニクル読者の質問に対し、ラムジー・バルードが「パレスチナの人々の未来はどうなるか」という論説をXに投稿した。(ramzybaroud.net, Ask Me About Palestine)

7月25日 6:11 pm

\*パレスチナ・メディア：アル・ナセル・サラーフ・アッディーン旅団は、ガザ回廊北部のジャバリヤ難民キャンプの東で、イスラエル軍の部隊と車両を迫撃砲で攻撃したと発表した。

\*アル・ジャジーラ：イタマル・ベン・グヴィールとベザレル・スモトリッチの両大臣は、ガザの全面的占領、援助物資のガザ流入禁止、住民のトランスファーを主張した。スモトリッチはネタニヤフに「屈辱的な停戦交渉」を止める時期だと言った。

\*アル・ジャジーラ：イスラエル軍がガザ市東部のアットゥファーフ地区のアル・マシャフラ通りを砲撃し、数人が負傷した。

\*アル・ジャジーラ：トランプ大統領は、ハマスは交渉に熱心ではないので、殲滅すべきだと言った。さらに彼は、イスラエルと米は停戦交渉から撤退すると述べ、マクロンのパレスチナ国承認を意味がないと批判した。

\*ネタニヤフ首相：イスラエルは、停戦交渉でない方法で人質を取り返す方法を、米国と一っしょに行うことを検討している。

7月25日 3:29 pm

\*ガザ保健省：この24時間で飢餓関連で9人が死亡し、飢餓による死亡者総計は、83人の子どもを含め、122人となった。

\*アル・カッサム旅団：ハーン・ユーニス北西部でイスラエル軍兵員輸送車をヤシン105砲で攻撃した。

\*アル・ジャジーラ：PA（パレスチナ自治政府）保安隊はイスラエルのガザ飢餓作戦に反対するナブルスのデモを弾圧した。

\*イスラム・ワクフ庁：イスラエル警察はエルサレム地パレスチナ自治区の大ムフティのムハンマド・フセイン師をアル・アクサ・モスク内で逮捕した。

\*リビアの米大使館：リビアの米大使館は、米政府がガザ住民をリビアに移住させることを計画しているという噂を否定し、嘘で扇動的だと批判した。

\*国際救援団体：ガザの人道危機が急激に悪化し、疲労と飢えによる路上の行倒れが増加している。

**7月25日 2:14 pm**

\*イスラエル・メディア：元首相のエフード・バラクは、今日、我々が知っていたイスラエルとシオニスト・ビジョンが崩れつつある、我々は勇気をもって現実を見つめようと宣言した。彼はハアレツの投稿欄に、イスラエルが世界の除け者国家になりつつあり、国民が政府への信頼を失っていると書いた。

**7月25日 2:08 pm**

\*AFP 通信：元レバノン武装革命派メンバーのジョルジュ・アブダラーが、今日、41年間の投獄生活を終えて、フランスの刑務所から釈放された。先週、パリ控訴院の決定による釈放で、アブダラーは現在ベイルートへ向かっている。彼は、小型バス2台を含む6台の車のコンボイで、フランス南西部のオート・ピレネー県のラヌムザン刑務所からタルブ空港へ移送され、タルブ空港からパリのロワシー空港へ飛び、そこからベイルートへ飛ぶ予定である。彼の弁護士のジャン・ルイ・シャランセは、コンボイが出発した後のAFPの記者会見で、「これは喜ぶべきことであり、感情が高まる政治的勝利だ」と述べ、「本来ならもっと早く釈放されるべきだった」と強く言った。

**7月25日 1:44 pm**

\*アッシーファ病院の発表：ガザ市西のアル・リマル地区の避難民の避難所となっているアル・カヒラ学校へのイスラエル軍の空爆で、4人が死亡し、他に数人が負傷した。他に、ガザ市東の避難民人口密集地区をイスラエル軍ヘリコプターが爆撃した。

**7月25日 1:41 pm**

\*アラビア語メディア：アル・アクサ殉教者病院の報道官はアル・ジャジーラに対し、ガザ回廊で残っている病院は燃料不足のため、閉鎖に追い込まれていると語った。そうなれば、すでに壊滅的な状況がいつそう悪くなる。報道官は次のように述べた：

「ガザの子どもたちは厳しい保健状態の中で飢餓で苦しんでいる。慢性病の患者は食料と医薬品不足のために死の危険に直面している。医者や看護師らも飢えと栄養失調に耐えている。ガザ住民全員が栄養失調に侵されている。」報道官は、「世界の自由を愛する人々」に、ガザを救う行動に立ち上がってくれと訴えた。

**7月25日 1:38 pm**

\*国境なき医師団声明：ガザで起きているのは、イスラエル当局による意図的な飢餓促進であるとMSF（国境なき医師団）は宣言した。声明の中でMSFは、イスラエルが停戦を破って戦争を再開した5月18日以降、MSFの診療所で栄養失調と診断された患者の数が4倍増したと述べている。MSFはイスラエル政府にガザへの食糧や援助物資の広範な流入を認めるように求め、ガザでは患者も医療従事者も飢えと闘っていると付言した。